

英文科目名称：

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
通年	1年	4単位	必修
担当教員			
北村 光子			

講義概要	「介護の基本」は領域「介護」の基盤となる教科であることから、ケアマネジメントや職業倫理、リスクマネジメント、介護従事者の健康管理などについて学ぶことにより、安全かつ安心できる介護や信頼のおける介護の実現を理解する。
授業計画	<p>1 介護福祉士の現状 介護問題と介護福祉士像  学習課題 復習： 予習：テキスト p 2～8まで読む。</p> <p>2 介護福祉士の現状 介護問題と介護福祉士像…演習1-1  学習課題 復習：ノートを見直す。 予習：テキスト p 10～17まで読む。</p> <p>3 社会福祉士及び介護福祉士法 社会福祉士及び介護福祉士法  学習課題 復習：ノートを見直す。 予習：演習1-2、1-3をする。</p> <p>4 社会福祉士及び介護福祉士法 社会福祉士及び介護福祉法…演習1-2、1-3  学習課題 復習：クラスメイトの発表を聴きまとめる。 予習：テキスト p 19～28まで読む。</p> <p>5 介護における専門職能団体の活動 日本介護福祉士会の役割  学習課題 復習：テキスト p 10～17まで読む。 予習：演習1-4、1-5をする。</p> <p>6 介護における専門職能団体の活動 様々な専門職種の職能団体…演習1-4、1-5  学習課題 復習：クラスメイトの発表を聴きまとめる。 予習：テキスト p 30～45まで読む。</p> <p>7 介護福祉士の倫理 介護実践における倫理  学習課題 復習：ノートを見直す 予習：介護福祉士の倫理綱領を調べる</p> <p>8 介護福祉士の倫理 介護福祉士会の倫理綱領  学習課題 復習：倫理綱領の中で重要と思う点や今後の自分の姿勢に対して考える。 予習：多職種の倫理綱領について調べる。</p> <p>9 介護福祉士の倫理 多職種の倫理綱領…グループで発表  学習課題 復習：グループの発表を聴きまとめる。 予習：1-6、1-7をする。</p> <p>10 介護福祉士の倫理 感染症対策の倫理的実践  学習課題 復習：テキスト p 30～45まで読む。 予習：テキスト p 50～62まで読む。</p> <p>11 介護サービスの特性 介護サービスとケアマネジメント  学習課題 復習：ノートを見直す 予習：テキスト p 63～77まで読む。</p> <p>12 介護サービスの特性 介護サービスの歴史的変換とサービスの種類  学習課題 復習：ノートの見直し 予習：演習2-1、2-3をする。演習2-2については、実習中に尋ねる。</p> <p>13 介護サービスの特性 介護サービス…演習2-1、2-3をする。</p>

	学習課題　復習：テキストp 50～77まで読む。 予習：テキストp 80～107まで読む。 14 介護サービス提供の場の特性 高齢者に対する居宅系・入所系サービス
	学習課題　復習：ノートを見直す。 予習：演習2-4、2-6をする。 15 介護サービス提供の場の特性 高齢者に対する居宅系・入所系サービス…演習2-4、2-6
	学習課題　復習：ノートを見直す。 予習：演習2-5をする。 16 介護サービス提供の場の特性 高齢者に対する居宅系・入所系サービス…演習2-5
	学習課題　復習：テキストp 80～107まで読む。 予習：テキストp 108～116まで読む。 17 介護サービス提供の場の特性 障害者に対する居宅系・入所系サービス
	学習課題　復習：ノートを見直す。 予習：演習2-8をする。 18 介護サービス提供の場の特性 障害者に対する居宅系・入所系サービスと演習2-8
	学習課題　復習：ノートを見直す。 予習：演習2-7、2-9をする。 19 介護サービス提供の場の特性 障害者に対する居宅系・入所系サービス…演習2-7、2-9
	学習課題　復習：テキストp 108～116まで読む。 予習：テキストp 122～142まで読む。 20 多職種連携 多職種連携の意義と目的
	学習課題　復習：ノートを見直す。 予習：演習3-1、3-2をする。 21 多職種連携 多職種連携の実際と演習3-1、3-2
	学習課題　復習：テキストp 122～142まで読む。 予習：テキストp 144～160まで読む。 22 地域連携 地域連携の意義と目的と演習3-3
	学習課題　復習：ノートを見直す。 予習：演習3-4、3-5をする。 23 地域連携 地域連携の実際と演習3-4、3-5
	学習課題　復習：テキストp 144～160まで読む。 予習：テキストp 164～173まで読む。 24 介護における安全の確保 介護における安全とリスクマネジメントと演習4-1、4-2
	学習課題　復習：ノートの見直し。 予習：テキストp 176～188まで読む。 25 事故防止、安全対策 生活の中のリスク対策と演習4-3、4-4
	学習課題　復習：ノートの見直し。 予習：テキスト191～199まで読む 26 感染管理のための方策 生活の場での感染対策と演習4-6
	学習課題　復習：ノートの見直し。 予習：テキストp 200～211まで読む。 27 感染管理のための方策 感染対策の基礎知識と演習4-7
	学習課題　復習：ノートの見直し。 予習：テキストp 216～231まで読む。 28 健康管理の意義と目的、必要な知識 こころとからだの健康管理と演習5-1
	学習課題　復習：ノートの見直し。 予習：演習5-2をする。

	29	安心して働ける環境づくり 労働環境と演習5-2  学習課題 復習：ノートの見直し。 予習：演習5-3、5-4 30 今後の介護福祉士のあり方 労働環境（演習5-3、5-4）と介護福祉士の将来  学習課題 復習：テキストp242～247まで読む。
授業形態	講義	
評価の観点、評価手段・方法、評価比率		①「介護福祉士」が誕生した経緯や職業意識、そして介護福祉士の法的根拠から職業倫理を理解できる。 ②ケアマネジメントを理解し、介護サービス提供の環境を歴史的背景を踏まえ介護のあり方を理解できる。 ③介護に関連する職種や機関の特性を知り、チームケアの重要性を理解できる。 ④リスクマネジメントの考え方を理解し、介護場面での事故および感染症対策の実際や具体的手法について理解できる。 ⑤介護者の健康管理に必要な基礎的知識と技術が理解できる。
教科書・参考書	介護福祉士養成講座編集委員会 第3版 「新・介護福祉士養成講座 4 『介護の基本Ⅱ』 中央法規出版 テキストを補う為に、必要に応じて資料を配布する。	
履修条件		
履修上の注意		
オフィスアワー	授業時間後や空きコマなど、教室や研究室で質問など受け付けます。	
備考・メッセージ	自分たちの生活を振り返り、介護に関連づけて学んで下さい。	